

●主な内容●

所信表明・村議会定例会	2
保育園並びに義務教育	2
学校整備事業費	4
梅谷教育長あいさつ	5
各種募集	6
インフルエンザ予防接種	14

川上宣言

一、私たち川上は、川上における自然とのつきあいが、地球環境に対する人類の働きかけの、すばらしい見本になるよう努めます。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。
毎号1項目ずつ掲載していきます。）

10/1 高原氏神神社 秋の大祭
撒き手が高く放り投げた「一番ごく」

所信表明

第6回村議会定例会が開催されるにあたり、泉谷隆夫村長が所信表明を行いました。

村長に就任させていただき、水源地の村づくりを推進することについて、改めて所信の一端を申し上げ村民の皆さまのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

川上村は平成6年、当時の大谷村長が、村づくりのテーマを水源地の村づくりと定め、樹と水と人の共生をめざす取り組みを始めました。2年後には、村づくりの指針を5か条にまとめた川上宣言を全国に発信、森を守り、美しい水を流し続けることを決意しました。その後、栗山前村長も継承し、私も引き続き守り続けていきたいと考えております。

一方、村内には、多くの課題が山積しています。川上村の基幹産業の林業は、木材の価格低迷及び担い手の高齢化や減少等により、村内の人工林の適正な管理作業もできなくなっています。また、台風や地震による斜面崩壊が心配されます。まずは選挙の公約の1つですが、関係課を中心に早急に山林調査を実施し、村民の命と財産を守る対策をしたいと思っています。

この他にも、「吉野かわかみ社中の見直し」「シニアの居場所拠点づくり」「省エネ対策」「赤字が続いている事業の対策」など、財政事情を踏まえつつ、取り組んで参りたいと考えています。

今後ともご指導とご支援のほど、心よりお願い申し上げます。

第6回川上村議会定例会を開催

令和5年度決算など22議案が承認等されました

令和6年第6回川上村議会定例会が9月9日～17日に開催されました。令和5年度決算の認定など22議案が上程され、審議の後いずれも承認、可決、認定、同意されました。また、大谷祐子議員、辻晋司議員、塩谷章次議員から一般質問がありました。

◎国民健康保険条例の一部改正について

現行の被保険者証が令和6年12月2日にマイナンバーカードと一体化させられ、マイナンバーカードの交付を受けておられない方には資格確認書等を交付するために条例を一部改正するものです。

◎令和6年度一般会計予算補正(第3号)について

歳入歳出それぞれ5億7,357万円を増額し、予算総額は37億33万4千円となりました。これは、保育園並びに義務教育学校建設に発行した村債の償還に充てる減債基金への積立、林道・村道改良等工事費、総合センター建物診断調査委託料の増額などが主な内容です。

◎令和6年度国民健康保険事業特別会計予算補正(第2号)

◎直診勘定

歳入歳出それぞれ101万3千円を増額し、予算総額は9,322万7千円となりました。これは、人事異動にかかる人件費、酸素濃縮器借上料の増額などが主な内容です。

◎令和6年度介護保険事業特別会計予算補正(第1号)について

歳入歳出それぞれ852万6千円を増額し、予算総額は2億4,542万6千円となりました。これは、前年度収入の一部の基金積立、前年度各種補助金等の清算に係る返還金などの増額が主な内容です。

◎過疎地域持続的発展計画の変更について

過疎債を子育て世代包括支援センターの整備・運営事業に充当するために当該計画の見直し

を行うものです。

◎辺地総合整備計画の変更に

辺地対策事業債を村道等の整備事業に充当するために当該計画の見直しを行うものです。

◎奈良県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について

現行の被保険者証が令和6年12月2日にマイナンバーカードと一体化させられ、マイナンバーカードの交付を受けておられない方には資格確認書等を交付するために規約を一部変更するものです。

◎奈良広域水質検査センター組合規約の一部変更について

◎奈良広域水質検査センター組合の解散について

◎奈良広域水質検査センター組合の解散に伴う財産処分について

令和7年3月31日をもって奈良広域水質検査センターを解散することについて議決を求めるものです。

◎監査委員の選任につき同意を求めることについて

辰巳八郎氏(大滝)が令和6年9月30日をもって任期満

了することに伴い、改めて同氏を選任すること
に同意を求めるものです。

◎教育委員会教育長の任命につき同意を求め
ることについて

弓場盛正氏（中奥）が令和6年9月30日をも
って任期満了することに伴い、新たに梅谷
一夫氏（高取町）を任命することに同意を求
めるものです。

◎教育委員会教育委員の任命につき同意を求
めることについて

菊谷恵津子氏（東川）が令和6年9月30日
をもって任期満了することに伴い、新たに中
平真菜香氏（迫）を任命することに同意を求
めるものです。

◎人権擁護委員候補者の推せんについて

森口源次氏（宮の平）が令和6年12月31日
をもって任期満了することに伴い、新たに朝
町葉子氏（瀬戸）を法務大臣に推せんするこ
とに同意を求めるものです。

◎一般質問

大谷祐子議員

・旧川上中学校・やまぶき保育園の跡地につ
いて

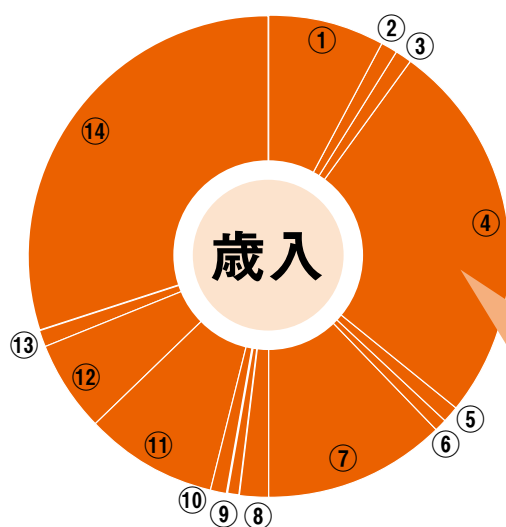
辻晋司議員

・災害発生時に於ける行政の対応に関して
・村長就任にあたっての今後の展望について

塩谷章次議員

・水源地の村として求められている再生可能
エネルギーの活用について
・核兵器の廃絶・自衛官の募集について
・遊休農地の活用について

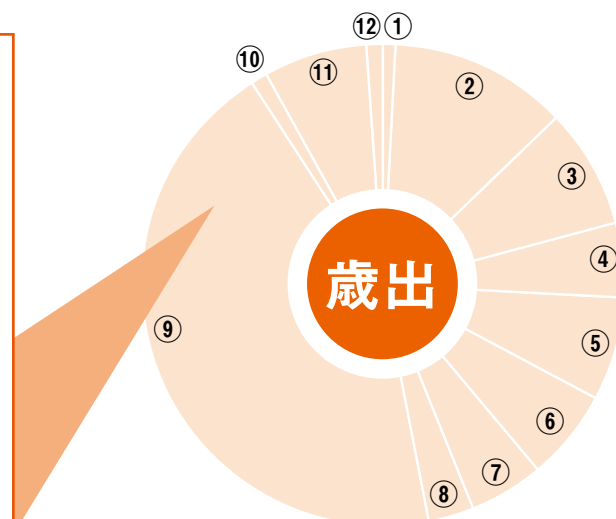
令和5年度 一般会計決算



総 額	5,452,280,896 円
①村税	443,950,634 円
②地方譲与税	101,945,000 円
③交付金	38,268,655 円
④地方交付税	1,418,118,000 円
⑤分担金及び負担金	2,042,535 円
⑥使用料及び手数料	15,380,530 円
⑦国庫支出金	664,140,194 円
⑧県支出金	146,777,091 円
⑨財産収入	35,420,580 円
⑩寄附金	15,330,000 円
⑪繰入金	541,971,286 円
⑫繰越金	335,913,584 円
⑬諸収入	28,522,807 円
⑭村債	1,664,500,000 円

歳入歳出差引額 335,262,463 円

総 額	5,117,018,433 円
①議会費	49,045,067 円
②総務費	653,413,482 円
③民生費	421,051,346 円
④衛生費	257,597,438 円
⑤農林水産費	377,047,612 円
⑥商工費	290,957,409 円
⑦土木費	283,824,084 円
⑧消防費	137,977,523 円
⑨教育費	2,245,398,905 円
⑩災害復旧費	9,502,132 円
⑪公債費	386,250,937 円
⑫諸支出金	4,952,498 円



令和5年度 特別会計決算

会計名	歳入	歳出	差引
村営林野事業	15,571,735 円	15,470,996 円	100,739 円
国民健康保険事業（事業勘定）	219,488,930 円	208,762,361 円	10,726,569 円
国民健康保険事業（直診勘定）	80,879,132 円	74,982,148 円	5,896,984 円
簡易水道事業	141,850,421 円	135,194,172 円	6,656,249 円
水没者生活再建対策事業	4,105,510 円	3,500,000 円	605,510 円
歯科診療所	6,918,121 円	6,336,954 円	581,167 円
介護保険事業（保険事業勘定）	276,002,852 円	269,653,192 円	6,349,660 円
介護保険事業（サービス事業勘定）	2,355,444 円	2,078,080 円	277,364 円
後期高齢者医療	38,608,957 円	37,585,133 円	1,023,824 円

令和5年度 財政健全化判断比率

財政健全化判断比率とは

地方自治体財政の健全度を判定する4指標（実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費率将来負担比率）の総称です。これらの数値がそれぞれの早期判断基準を上回った場合、財政健全化計画の策定が必要となります。

実質赤字比率 歳出に対する歳入の不要額（赤字額）を一般財源の標準的な規模と比較して、その赤字の深刻さを示すものです。

連結実質赤字比率 村を一つの法人とみなし、すべての会計の収支を一般財源の標準的な規模と比較して、資金不足の深刻さを示すものです。

実質公債費比率 公債費等の義務的に支出しなければならない経費の額を、一般財源の標準的な規模との割合を比較して、財政の弾力性が失われていないかを判断するためのものです。

将来負担比率 村が将来的に負担しなければならない額（地方債や村の法人等の負債）を一般財源の標準的な規模との割合を比較して、今後の財政運営に問題が生じるリスクを示すものです。

指標名	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
令和5年度実績	赤字額なし	赤字額なし	8.6	資金収支不足なし
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0

いずれの数値も早期健全化基準を大きく下回り、健全・適正と報告されました。

保育園並びに義務教育学校 施設整備事業費について

第5次総合計画において、村づくりの将来像を実現するための「子育てプラン」の中で、義務教育9年間を見通した一貫教育、保小中の一元化に向けた計画策定及び推進を掲げました。そして平成27年の構想開始から9年、多くの皆さまのご理解・ご協力により、令和6年4月に開園・開校を迎えました。

新たな「やまぶき保育園・かわかみ源流学園」の建設においては、仮校舎整備をはじめとする各種関連工事、木材調達・製材・加工などの各種委託業務、必要となる備品購入など多くの関連費用を支出しました。9年間の収支及び財源内訳、また今後の財政的な影響について公表します。

学校建設 30億8,078万円

項目	費用
基本設計	3,663万円
実施設計	5,390万円
新築工事	25億2,368万円
その他工事	4,321万円
木材調達・製材・加工	3億2,697万円
備品購入	5,172万円
その他委託料	4,467万円

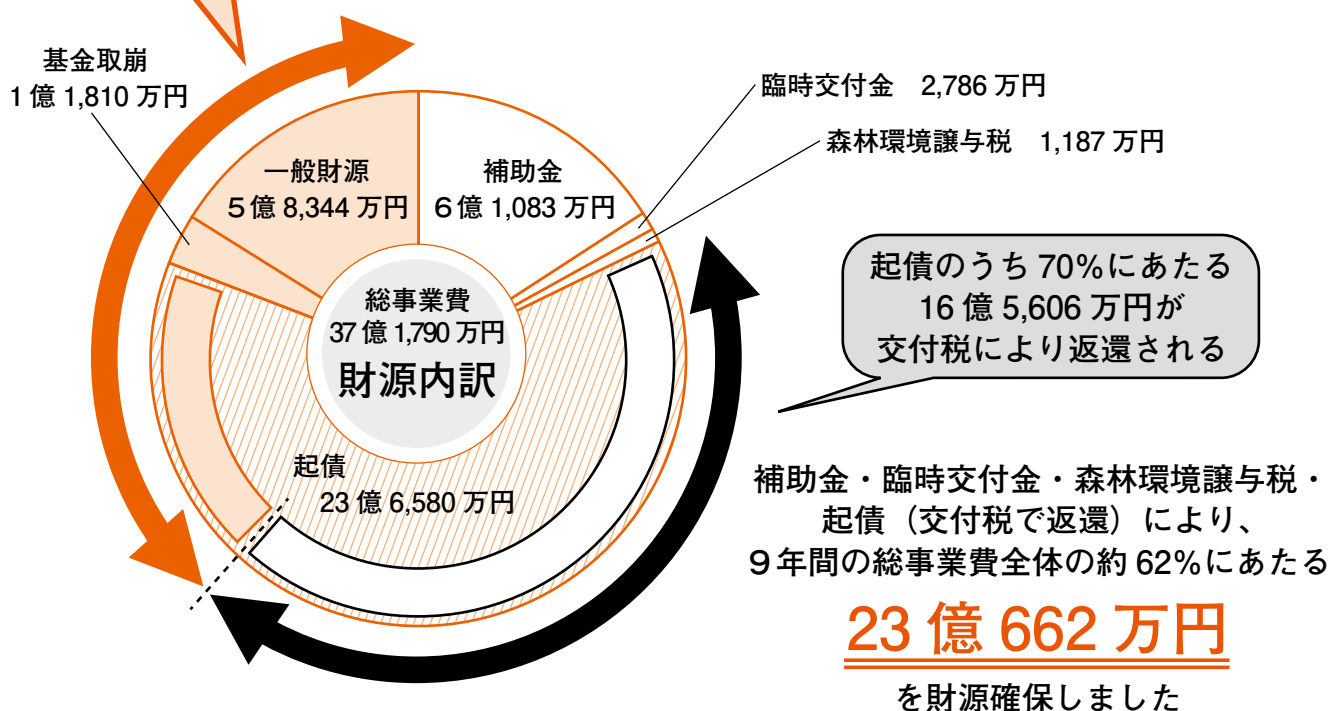
その他 6億3,712万円

項目	費用
総合調整支援	6,654万円
仮校舎整備	1億1,989万円
	委託料 1,994万円
	改修 9,878万円
	備品購入 117万円
給食調理場整備	1億8,212万円
	委託料 862万円
	改修 1億1,694万円
	備品購入 5,656万円
川上小学校解体	2億6,114万円
その他委託料	743万円

9年間の総事業費 37億1,790万円

のところ・・・

実際に村が負担する金額 **14億1,128万円**



今後の財政的な影響について

総事業費37億1,790万円のうち、23億662万円は財源を確保しており、今後は起債（借金）の返済を25年かけて行います。村の実質的な借金の返済額は起債の約30%にあたる7億974万円＋利子となりますが、このお金については、既に基金に積み立てることにより財源の確保はできているので、今後の村の財政運営に影響を与えることはありません。

ごあいさつ



川上村教育長
うめたに かずお
梅谷 一夫

この度は、泉谷村長の選任を受け、村議会におきましてご同意を賜り、10月1日付で教育長に就任させていただきました。

新規採用の教員として川上第三中学校に赴任したのが今から47年前の事です。その後統合となった川上中学校の勤務を併せ10年間川上村にお世話になりました。

私にとってこの川上村での経験がその後の教員や教育行政生活の源流をなすものでした。その川上村で教育長として勤務できることを身に余る光栄であると存じます。しかしながらその重責には身の引き締まる思いでおります。

教育委員会の業務は学校教育、社会教育・体育・文化の育成等多岐にわたります。村の総合教育会議での村長のお考えを基本とし、心うれしく心たのしく笑顔あふれる学校、地域、村づくりをめざし、職員の皆さんと力を併せながらさまざまな教育活動の営みを進めたいと願っています。どうかよろしくお願いいたします。

自主防災意識を高めましょう

防災訓練を実施

毎年9月1日は「防災の日」と制定されています。これは、大正12年に発生し、大惨事をもたらした関東大震災を教訓に、一人ひとりの防災対策の重要性を広く国民に理解してもらうことを目的に定められています。

また今年は、1月1日に石川県能登半島での大地震や津波に始まり、台風の接近や線状降水帯、そして南海トラフ地震の可能性など、全国各地でさまざまな異常気象が発生しています。そして、被害に遭い普段の生活に影響を及ぼし、現在に至るまで避難所での生活を強いられている方々もたくさんおられます。

本村では、例年のとおり9月の第一土曜日にあたる7日（土）、村民の防災意識向上を目的に防災訓練を実施しました。今回は、「大雨により土砂災害警戒情報が発令され、土砂災害の危険性が高まり避難指示が発令される」という想定で、Jアラート（全国瞬時警報システム）、かわかみ放送や防災アプリによる村民への周知を実施しました。



西河区では避難所である「かわかみ源流学園」体育館に約60名の区民が集まりました

また、各地区では区民や消防団員が中心となり避難訓練を実施し、村職員が各避難所に向かい、政府が公表している避難情報に関するガイドラインを用いて「避難レベル」の解説を行いました。

今回の訓練には、村内全ての地区を合わせて644名の参加者があり、村民の皆さんの自主防災意識の高さがうかがえました。今後も引き続き、万が一の災害に備えていただきたいと思います。

皆さん、登録されてますか？

川上村防災・行政ナビ
ライブビジョン



本村では、令和2年4月から村の公式情報発信アプリとして「川上村防災・行政ナビ ライブビジョン」を運用しています。今回の防災訓練でも皆さんへの周知に活用しましたが、防災情報やハザードマップなど、このアプリで確認することが出来ます。

その他にも、かわかみ放送とも連携していますので、観光情報や村のお知らせ、広報誌まで見ることが出来ます。

簡単な操作で便利な機能、利用料も無料ですので、スマートフォンやタブレットをお持ちの方は、ぜひ登録されることをおすすめしています。

ダウンロード用
二次元コード



iPhone 用



Android 用

～シリーズ～ 「共に生き ともに歩もう 認知症」

今回は、認知症についての昨今の傾向や認知症と健常な状態の中間の状態「軽度認知障害（MCI）」についてお伝えします。

世界中の認知症患者は年々増加傾向にあり、日本では2025年、65歳以上の高齢者5人に1人が認知症を発症すると言われています。

認知症は誰にでも起こる可能性のある病気で、多くの人にとって身近なものとなっています。

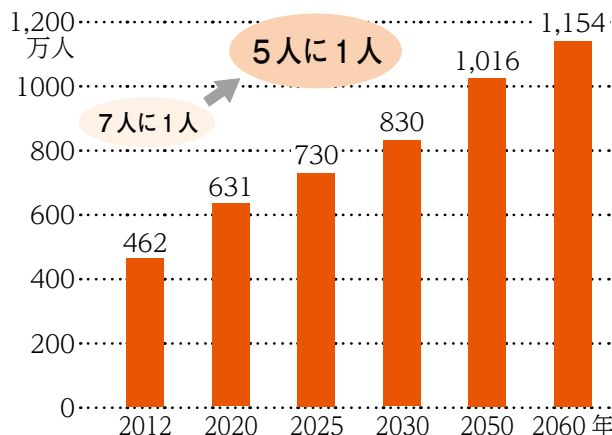
認知症のように生活に支障はありませんが、もの忘れが多くなる認知症の前段階を「軽度認知障害（MCI）」といいます。

日常生活はほぼ自立していますが、計算間違いや漢字のミスなどが増えてきます。この状態で放置すると認知症に進行しますが、適切な予防をすることで健常な状態に戻る可能性があります。

日々の暮らしに、適度な運動、健康的な食生活、脳を活性化するレクリエーションや趣味、そして地域社会とのかかわりを持つことは「あたり前のこと」と思われるかもしれませんが、そのあたり前のことをより一層取り組み、継続することが「認知症の予防」のために何よりも大切なことなのです。

年齢のせいにせず、気になり始めたら、早めにかかりつけ医や各種窓口にご相談しましょう。

65歳以上の認知症患者数の将来推計



早期発見！ 3つのメリット

早期に 治療開始できる

認知機能の回復・維持
が期待できます

進行を遅らせる ことができる

生活の質を良い状態で
保つことができます

事前にさまざまな 準備ができる

本人の意思を反映した
準備ができます

【問い合わせ先】 健康福祉課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

順位	氏名 (敬称略)	スコア		
		1	2	計
1位	村上 哲郎※	13	23	36
2位	梶川 五朗※	17	20	37
3位	森内 太※	16	25	41

※ホールインワン達成者

9月13日（金）、健民グラウンドにおいて、グラウンドゴルフ大会が開催されました。

当日はナイターで大会が行われ、今年は家族で参加する方もおり、昨年より多い33名の参加がありました。また、真剣勝負の中にも世代間交流もあり、とても盛り上がり 있었습니다。上位の結果は左表のとおりです。

体育協会ではさまざまなスポーツイベントを企画し、村民の皆さんの体育活動の推進を図っています。多くの方のご参加をお待ちしています。

体育協会
グラウンドゴルフ大会

かわかもんがゆく。

―地域おこし協力隊活動記―



こんにちは。協力隊1年目の川上です。日々刺激と発見に溢れた川上ライフを送っています。色々な経験を通して、今までと違った知見を広めさせてもらっています。

川遊びはもちろん、夜、寝っ転がって星空を眺めたり、大台ヶ原へ昼に夜に登りに行ったり、モルック大会に参加したり、かみせ祭りで盆踊りに参加させてもらったり…。

各施設へご挨拶させてもらった際には、そこで働く方々から親切に説明を受けたり、生涯学習教室の写真講座や青空ヨーガ教室に参加して、参加者の皆さまと交流させていただいたり、「吉野杉のアレルギー抑制効果について」の勉強会や、「世界遺産紀伊山地の霊場と表参道」の研修会、「みんなで学ぼう！おおたき龍神湖巡視隊」に参加したりと、他にも書ききれない程、沢山の事を経験しながら、色んな角度から、自分なりに川上村を学び、楽しませてもらっています。その中の印象に残っているもののひとつとして、蛭を見ました。沢山の蛭が乱舞する光景を

初めて見ました。そして、蛭があれ程、高く飛ぶものなんだという事を、また初めて知りました。真っ暗な中、微かに見える木々のシルエット。静かに流れる川の音。その中を淡く揺らめく無数の光。その明滅する命の煌めきが夜空へと昇っていく。その幻想的な行方をひたすらに感動しながら眺めていました。ここから、秋が深まり、また新しい季節の川上村を知る事を楽しみにしています。

活動としては、7月に旧白屋地区で星見カレーを実施させていただきました。そして、10月には東川の廃墟映画館で上映会を予定しています。今後も楽しいイベントを予定していますので、チラシ等をみかけた際には、是非遊びに来ていただければと思います。

かわかみ ゆづる
川上結鶴（人知）



人知シェアハウスでの生活の1コマ

清流

「えっ！」

予期せぬお申し出に、私は思わず驚きと喜びの声を上げてしまった。

「川上村にふるさと納税をしたくて：200万円を振り込みます。」

県内にお住まいの方から突然、会計室にいただいた電話のこと。

「今、私が飲んでいるお水が、川上村から流れて来ていることを知り、感謝の気持ちが溢れました。」「美味しくいただけるのは、川上村の皆さんが水源地を守ってくれているお陰です。」

さらに、「返礼品はいりません。美味しいお水を頂いているのですから十分です。」次々と耳に飛び込むお言葉に、感謝の気持ちで私の体は浮き立つばかり。

『水源地の村づくり』から今年で30年。村民の皆さまと共に取り組んできた想いを、水が届いてゆくところの方々にこのように受け止めていただいていることが本当に嬉しく、あらためて『川上宣言』を読み返し、引き続き水の恵みを守り続けていかねばと決意した。去る7月25日の出来事であった。

梶田真由美

○救急救命講習会

9月3日(火)、7～9年生が、村役場の梅本看護師さんの指導で救急救命講習を受講しました。心肺蘇生の方法や、AEDの使い方を、人形相手に実習しました。日頃の家庭や地域生活の中で、今回の学習が活かされます。このような機会を通じて、危機管理能力を高めていきたいと思います。



○郡中学校音楽会

9月7日(土)、大淀町あらかしホールにて、吉野郡(東)中学校音楽会が開催されました。郡内5校が太鼓・独唱・合唱・重唱・吹奏楽を披露しました。本校の後期課程の生徒は「やまびこ太鼓」を発表しました。一学期の後半から夏休みにかけて、手の皮がめくれても粘り強く練習を積み重ね、互いに教え合い、大きな声を出してきた成果を発揮できました。演奏の指導をいただいたやまぶき保育園の森口園長先生、ご協力くださった皆さまに感謝いたします。



○紅葉祭

9月21日(土)、後期課程の文化祭である紅葉祭を開催しました。生徒たちの学習にご協力をいただいた皆様、生徒たちの発表に温かい拍手と励ましを賜りました地域・保護者の皆さまに心から感謝申し上げます。主な発表を紹介します。

■弁論大会

榎田つづみ「幸せなこと」
福本陽都「SNSで気づいたこと」
鈴木答子「理解のある人」
三宅叶恵「大人と子ども」



■総合的な学習の発表



7年生「福祉について」
8年生「職業について」
9年生「ふるさと学習」



■個人参加

かわかみと夏フェス(ダンス)
Link Moon(コント)
JUBBILLY 13'(歌唱)
二代目川上ゲーマーS(ヲタ芸)



■英語科発表

「Kawakami Travel Plan」



■和太鼓演奏

「やまびこ太鼓」



■展示発表



○源流体験

9月20日(金)、4年生が榎原市立鴨公小学校4年生と「源流体験」をしました。これは、水源地の川上村から流れる水が、吉野川分水を介して榎原市に流れていく「水のつながり」を大切にするため、毎年行っている交流学习です。交流のスタートは、かわかみ源流学園の校舎探検でした。自分たちが紹介したい、おすすめの部屋や場所を案内しました。その後、蜻蛉の滝で川遊び、土倉翁の野外展示見学など、学校の周辺を散策しました。



図書館だより

◆作っておいしく、見て楽しい！レシピ本はいかが？

厳しい暑さが終わって体調が整い、食欲が増す時期です。普段の献立はスマホで検索しているという方も、時にはお料理本を開いてみませんか？おいしそう写真だけでも楽しめますが、盛り付けや器、テーブルセッティングなど参考となる情報が満載です。



野菜はあたたためて食べる！

堤人美 // 著 (新星出版社)

トマトとレタスはサラダで、いんげんはゆでてゴマ和えに…と決まった食べ方になっていませんか。温めた野菜は体にやさしく、かさが減ってたくさん食べられます。火の通し方ひとつで、いつもの野菜料理をちょっと格上げする方法をご紹介します。

みうたさんのお芋のお菓子箱 江島雅歌 // 著 (農文協)

やまいも、さといも、さつまいも…じゃがいもだってスイーツに変身です。もしレシピ通りにお菓子ができたら、だれかにおすそ分けしたくなりますよね。そんな時に役立つ、プレゼントの小さな作法もお教えます。



四季を味わう私の「木の実」料理 横山タカ子 // 著 (扶桑社)

信州の山あいには育った著者は、身近に採れる豊富な木の実をもっと多様に味わいたいと試作を重ねました。そこで生まれた保存法はとてもシンプル。瓶に詰められた季節の木の実、きっと食の楽しみを豊かに広げてくれることでしょう。

◆「本と雑誌の処分市」を行います！

山幸彦まつりが行われる11月9日(土)、10(日)の2日間、図書館前の廊下で除籍図書と雑誌の処分市を行います。かわかみ源流学園の児童・生徒による、本をテーマとした作品展示も行いますので、是非お立ち寄りください。

◆データで考察、奈良のこと 村のこと

「奈良 その光と陰

ー 20 世紀後半以降の地域的諸相ー」 淡野明彦・穴田敏之・神野浩 // 著 (古今書院)

20 世紀以降の奈良県でみられた地域的な現象を、データや写真を盛り込んで考察しています。川上村は「吉野山地の水資源の利用と山村の衰亡」、「吉野林業 ー盛衰の歴史と再生へ向けてー」といったテーマで取り上げられ、近年の情報も確認することができます。森と水の源流館もコラムで紹介されています。

読んで発見！川上村

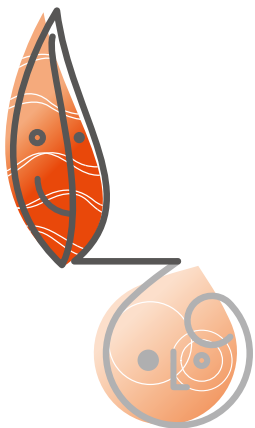
～川上村に関する本を紹介します～

【問い合わせ先】 村立図書館 TEL 5 8 - 7 0 0 6

ホームページ URL : <https://www.vill.kawakami.nara.jp/life/library/>

ホームページにつながります→





森と水の源流館だより

October, 2024 vol.263

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

昔の道具 其の拾九

「わらたたき(藁叩き)」…藁打ち用の木槌。藁細工に用いる藁を細工しやすくするために予め叩いて柔らかくしておく。川上村では稲藁を入手するのが難しい。



約 10 年前に当館が聞き取りした民俗調査の記録から“集落の景観”や“日常の風景”を中心に紹介します。引き続き皆様からの情報もお待ちしております。

川上村の暮らしの風景 井戸より

[地域について]

吉野川左岸の急傾斜地に集落が形成され、高所から低所にかけて上井戸・中井戸・下井戸と垣内を形成している。元の東熊野街道が集落内を通っていた。昔はもっと集落が分散していたと思われる。現集落の南に跡地（カイバラと呼ばれる）が残っている。



井戸橋より

[食について]

白米以前は粟・黍^{あわ きび}が主食だった。戦争が始まると麦飯になり、戦中に麦に稗・粟が混じる。戦後すぐは山から採ってきた菜っ葉やヨモギ、サツマイモの葉を切ったもの、大豆の絞るかすが混ざる。魚は川から獲ったものや熊野から来た行商から買った干物が常時食卓に上がっていた。地元に猟師がいて、兎・猪の肉を買う、あるいは大宇陀から肉を売りに行商が来た。卵を採るために各家に4～5羽は鶏を飼っていた。間食を含めて1日5食、山仕事に行くときは、6時に朝の茶粥、10時に朝ケンズイ、13時ごろに昼のメンパに入れた梅干しをはさんだ飯と菜っ葉や大根を炊いたおかず、夕に粥とその辺で採れる野菜物の味噌汁の4食。大根・白菜を一年中食べられるように1～4斗樽で漬けた。子どものオヤツはソラマメを炒ったもの、焼き芋。

平成 18 ～ 19 年度井戸集落を対象に 2 名から聞き取った記録より抜粋

かわかみ源流ツーリズムの 「ひとめぐりかわかみ」



秋祭りでにぎやかになる季節になりました。地元では準備に入っているところでは？一年に一度の秋祭りに心うきうきしている方もいらっしゃるでしょう。今年は何か所か調査と題して巡ってみたいと思っていますので「うちの祭りにおいで」「もちまきもあるよ！」とお誘いいただけるのをお待ちしております。（職員一同）

◆9月の体験プログラム

9月8日「川上村と光る君～浜松中納言物語・吉野の姫君に恋をする～」

平安時代末期に書かれたお話の舞台が「川上村」なのではないか…？！そんなお話を大阪工業大学准教授の横山恵理先生に講演いただきました。山に囲まれた奥深い「み吉野」は幻想的な恋の物語の舞台にふさわしいとのことで、新たな川上村の魅力に気づかせていただきました。こうした文学や歴史についての講演は今後も企画していきたいです。



9月14日「丹生川上神社上社 夜間正式参拝」



丹生川上神社上社の望月宮司をお願いをし、夜8時より正式参拝をしていただきました。昼とは違う雰囲気での参拝、宮司のお話しに参加者は大満足。特別感のある時間となりました。夜ならではの魅力や宿泊して楽しめる資源の掘り起こしを引き続き積極的に進めていきます。

◆これからの体験プログラム

- 11/2(土) 「出口ファームの農業入門 芋祭り！秋の味覚を掘り起こそう」（出口博一さん）
- 11/4(月・祝) 「地元のお母さんと『亥の子餅』をつくろう」（塩谷加壽子さん）
- 11/9(土) 「マルモ先生の木教室～秋を感じる紅葉さんぽ～」(丸毛絵梨香さん)
- 11/10(日) 「手芸用PPバンドで小物入れを作ろう！」(阪口協代さん)
- 11/30(土) 「星空案内人と星を見よう」(佐藤 充)

11月にはこの季節に食べる「亥の子餅」づくりを企画しています。今回は井光の弁天さんにお参りをしてから体験する予定です。村内の行事に関連した食について探していきたいですし、地域でのことを是非教えていただきたいです。

【問い合わせ先】

かわかみ源流ツーリズム Tel 52-0333

営業時間 9時～17時（水曜定休）

ウェブサイト→





◆山幸彦まつりを

100倍楽しもう！

朝夕は秋の気配ですね。お変わりありませんか？

いよいよ秋本番。みなさんそれぞれに、収穫の秋、食欲の秋、読書の秋、芸術の秋と、お忙しくされることと思います。今回は、そんな川上村の秋を凝縮したようなイベント「山幸彦まつり」について、健康福祉課からご案内です。

このコラムを読んでもくださっている方の多くは、出展（店・演）者を兼ねて来場されるのではないかと思います。しかし、中には初めて行ってみる、とおっしゃる方もおられることでしょう。「山幸彦まつり」は、村全体の文化祭だとイメージしてくださいね。

まずは、各ブースをざっとみて

まわりましょう。案外多彩な出店があります。お買い物ができたり一休みできたり、学ぶ機会や体験があったり。出店者は、日頃見せている役割や顔と少し違う感じがします。そこも見どころのひとつではないでしょうか。総合センターの2階、3階部分にも出展やお楽しみがあるので、忘れずチェック!!

さて、気をつけたいのは、ステージプログラムを見逃さないことです。ざっとブースの位置関係と内容を把握したら、時間配分を考えましょう。お昼ご飯に何を食べようか悩むのも、楽しいですね。

健康福祉課も、ブース出店を予定しています。去年、驚くほど(?)好評だった「そんみん体力測定会」を今年もやります!!参加は簡単です。握力計を握ったりします。去年のわたしと今年のわたしはどこが違う?!全国の同世代とはどっちが若い？

去年より成長したかもしれない自分に、そして「健康の秋」に、どうぞ会いに来てください。

健康福祉課

～樹と水と人の共生・川上村の情報～



かわかみ満足ガイド



森と水の源流館

【問い合わせ先】TEL 5 2 - 0 8 8 8

○企画展「歴史の証人」～手を入れつづける森～

期 間 令和6年10月31日（木）～令和7年2月2日（日）

参加費 要入館料 一般（高校生以上）400円 小・中学生 200円

内 容 400年以上の歴史を刻みつづける人工林。

その空間、時間、価値をいかに体感いただくか！

ふだんは天然林「水源地の森」だけを伝える「源流の森シアター」で初のチャレンジです。

○源流学の森づくり

日 時 11月24日（日）

じかん 午前9時30分～午後4時30分

定 員 40名

対 象 小学生以上

参加費 一般 6,500円・小中高生 5,200円

場 所 林業体験の森（森と水の源流館集合・解散）

内 容 先人たちが守り育ててきた吉野林業の森で森林整備作業の見学や丸太切りを体験します。プロの仕事に学ぶ、森や川からのSOSに今、私たちにできることは？山菜弁当付き。

※バス代は主催者が負担しています

川上村職員募集のお知らせ

- 募集職種** 保育士（正職員）
- 採用人数** 1名
- 職務内容** やまぶき保育園に勤務し、保育業務に従事します。
- 勤務時間** 8時30分～17時15分 ※1時間の休憩含む
- 給 与** 大卒 196,200円～ 短大卒 179,100円～ 高卒 166,600円～
- 受験資格** 昭和59年4月2日から平成18年4月1日までに生まれ、保育士資格を有する方（取得見込含む）で地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方
- 受付期間** 令和6年10月1日（火）～令和7年3月31日（月） ※土日・祝日を除く
※採用者が決定次第、募集を取り下げます
- 試験期日** 募集締め切り後に書類選考を実施し、合格者は下記のとおり試験を実施します。
第1次試験【基礎能力試験・適性検査】※テストセンター方式
第2次試験【性格検査・面接】
- 合格発表** 試験終了後2週間以内に通知
- 採 用 日** 令和7年4月1日
- 提出書類** ①自己紹介書（写真貼付、HPよりダウンロード又は役場で配布）
※本人希望記入欄に募集職種を必ず明記すること
②写真（縦4cm, 横3cm） 1枚（自己紹介書貼付）
③保育士資格証の写し 1部
※郵送の場合は、「採用試験申込み」と必ず封筒に記載し、特定記録郵便などの方法で送付

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

会計年度任用職員募集のお知らせ

- 募集職種** 保育士
- 募集人数** 1名
- 職務内容** やまぶき保育園に勤務し、保育業務に従事します。
- 勤務時間** 8時00分～17時00分のうち8時間45分（シフト制） ※1時間の休憩含む
- 給 与** 196,200円
- 応募資格** 平成18年4月1日までに生まれ、保育士資格を有する方
- 受付期間** 令和6年10月1日（火）～令和7年3月31日（月）
※採用者が決定次第、募集を取り下げます
- 応募方法** ①役場・教育委員会・診療所に備え付けの「会計年度任用職員履歴書」
②保育士資格証の写し 1部
※履歴書はHPよりダウンロード可
※必要事項を記入の上、総務税務課へ持参または郵送
- 採用期間** 令和7年4月1日（火）～令和8年3月31日（火） ※更新あり
- 選考方法** 書類選考後、面接
- 採用通知** 面接終了後、1週間以内に通知

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

インフルエンザ予防接種のお知らせ

冬の感染シーズンに向けて、インフルエンザ予防接種の費用を助成します。助成金額や内容についての詳細は以下の表をご参照ください。ご自身やご家族を守り、医療機関の負担軽減を図るため、皆さまのご協力をよろしくお願いします。

助 成 金 額 接種時点で住民異本台帳に登録されている方で、

① 65 歳以上：**2,000 円**

② 満 60 歳以上 65 歳未満の方で、次のいずれかに該当する方：**2,000 円**

- ・ 心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能に一定の障害がある方（身体障がい 1 級に相当）
- ・ ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害がある方（身体障がい 1 級に相当）

③ 妊婦、生後 6 か月～高校生、生活保護受給者：**全額**

助成対象期間 令和 6 年 10 月 1 日（火）～ 12 月 31 日（火）

	川上診療所	村外医療機関
接種料金	3,500 円 ・ 上に記載の助成金額①②対象者：1,500 円 ・ 上に記載の助成金額③対象者：窓口負担なし ※乳幼児はかかりつけの医療機関で接種してください。 ・ 18 歳（高校生除く）～ 64 歳の方：3,500 円 ・ 住民登録のない方：3,500 円	医療機関によって異なります。 ・ 窓口で全額自己負担し、後日償還払いでの助成となります。
申込・手続きの流れ	《申込方法》 10 月 15 日（火）～ 10 月 31 日（木）まで 今月折込の用紙に必要事項を記入し、診療所窓口でお申し込みください。 ※電話受付はできません。 ※窓口を持参できない場合は、郵送でのお申し込みは可能です。その場合は接種日・予診票・接種説明書の返信のため必ず 110 円切手を同封してください。なお、申込人数により郵便料が増加する場合は、差額を接種日に徴収させていただきますので、予めご了承ください。 《接種日時》 10 月 25 日（金）、28 日（月）、29 日（火）、30 日（水）、31 日（木）、11 月 6 日（水）、8 日（金） 14:00・14:45・15:30 の 3 回実施 ※定員 500 人まで先着順。時間枠人数は 25 人。定員になり次第メ切前でも受付を終了します。	《手続きの流れ》 ● 生後 6 か月～高校生まで ① 接種する医療機関に予約を入れる ② 自費で接種を受ける ③ 役場に次の書類を提出・申請する ☐ 印鑑 ☐ 領収書 ☐ 振込先が分かるもの（通帳のコピー） ☐ 母子手帳または予防接種済証 ● 65 歳以上 ① 役場で申請書類を受け取る ② 接種する医療機関に予約を入れる ③ 申請書類を持参し、自費で接種を受ける ④ 役場に次の書類を提出・申請する ☐ 印鑑 ☐ 領収書 ☐ 予診票（市町村控え） ☐ 振込先が分かるもの（通帳のコピー） 申請：令和 7 年 1 月 31 日（金）まで

【問い合わせ先】 川上診療所 TEL 5 8 - 7 0 1 0 または、健康福祉課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

村営住宅入居者募集（年間随時募集）のお知らせ

- 住 宅 名** 東川高佐村営住宅 **所 在 地** 東川 428 番地
建築年数 平成 5 年度 **募集戸数** 1 戸（3 号）
構 造 木造 2 階建 3 L D K 79.4㎡
家 賃 収入に応じて決定 ※家賃の 3 か月分を敷金として納入
※公営住宅法の規定による収入基準（基準月収額）が 259,000 円以下であること
申込期間 令和 6 年 10 月 21 日（月）～令和 7 年 3 月 28 日（金）
午前 8 時 30 分～午後 5 時 ※土日・祝日を除く
入居時期 申込月から翌月末日までの間
申込方法 必要書類を添えて入居申込書を本人または申込事情を詳しく説明できる方が原則持参
※入居者の決定は先着順のため、抽選ではありません。
※詳しくはホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】 林業建設課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

行政相談月間のお知らせ

10 月は「行政相談月間」です。

登記・年金・保険・雇用などについて、分からないことやお困りのことがあれば、村の行政相談員の小西都さん（武木）が開設する相談所（予約制）でお気軽にご相談ください。

◆行政相談所

と き 10 月 21 日（月）
ところ 役場研修室
※相談には予約が必要です。

◆山幸彦まつりで行政相談を行います

11 月 9 日（土）に開催の「山幸彦まつり」にて、相談員が P R ブースを設置します。予約は不要ですので、お気軽にお立ち寄りください。

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

診療所からのお知らせ

【整形外科診察日】

と き 11 月 13 日（水） **受付時間** 午前 8 時 30 分～11 時 30 分

【巡回診療日】

と き 10 月 22 日（火） **と ころ** ふれあいセンター（北和田）

受付時間 午後 2 時～3 時 30 分

※受診される方はマイナンバーカードまたは保険証をご持参ください。

【問い合わせ先】 川上診療所 TEL 5 2 - 0 3 4 4



耐震診断支援事業のお知らせ

地震から家族と財産を守るには「強い我が家」にすることが不可欠で、その一歩が「耐震診断」です。村では、この震耐診断にかかる費用の全額を助成する事業を行っています。この機会にぜひ診断を受けてみてください。

助成の対象となる住宅

- ・村が認める区域内にある木造住宅のうち昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工されたもの
- ・述べ床面積が 250㎡以下で、かつ 2 階以下のもの（地下を除く）

助 成 額 ひとつの対象住宅にかかる費用の全額

受付期間 10 月 15 日（火）～ 11 月 22 日（金）

その他の留意事項

- ・耐震診断を受ける前に、申し込み手続きが必要です。
- ・上に記載の他にも各種要件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ先】 林業建設課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

補助金申請の締切日のお知らせ

下の 4 つの令和 6 年度補助金について、11 月 29 日（金）までが申請期限となります。
検討されている方は期限までに申請をお願いします。

- ・空き家解体事業補助金
- ・豊かな暮らしづくり住宅補助金
- ・水源地の村づくり補助金
- ・川上村産業振興支援補助金

【問い合わせ先】 暮らし定住課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

あなたの家庭のぬくもりを子どもたちに！

10 月は「里親月間」です。里親とは、さまざまな事情から保護者と離れて生活する必要がある子ども達を、家庭に迎え入れて養育する家庭のことです。奈良県では 300 名を超える子どもが、施設や里親家庭で生活する必要があり、里親養育の担い手を募集しています。

「里親センターなら」では、子どもたちを取り巻く現状や里親制度に関しての無料の説明会（里セツ）を毎月開催しております。

「里親」という家族のカタチ、まずは知ることから始めてみませんか？

【問い合わせ先】

社会福祉法人天理里親センターなら TEL 0 7 4 3 - 8 5 - 5 5 6 7

天理市別所町 715-3

Mail : foster-support@welfaretenri.com

はじめよう。



「里親」という家族のカタチ。



ホームページ→

税を考える週間

11月11日～11月17日

～これからの社会に向かって～

納税意識の向上に向けた
様々な取組を実施しています。

- ◆「税を考える週間」の特集ページ
国税庁ホームページに国税庁の取組を紹介するページを開設します。
- ◆講演会や説明会
国税局や税務署による大学生や社会人向けの講演会や説明会を全国各地で開催します。
- ◆各種イベント
関係民間団体などによる講演会や税の作品展など、全国各地で行われます。



国税庁は税務行政のDXを推進しています

- ▶「あらゆる税務手続が、税務署に行かずにできる社会」の実現を目指しています。
- ▶ 国税庁における、データ分析やAIの活用を進めています。
- ▶ 関係省庁等とも連携し、事業者の業務のデジタル化推進に取り組めます。

税を考える週間



国税庁

<https://www.nta.go.jp>
法人番号 7000012050002



◆年末調整説明会及び改正税法等説明会の開催について

と き 11月28日(木)

じかん 午後1時30分～午後3時30分

ところ 下市町農村環境改善センター(下市町大字下市1960)

【問い合わせ先】 吉野税務署 TEL 0746-32-3385

ニホンザル生息状況調査のお知らせ

奈良県ではニホンザルによる被害の低減および適正な管理に向け、ニホンザルの生息状況調査を実施します。専門の調査員が地域を巡回し、皆さまからニホンザルの出没情報をお聞きすることがあります。

当調査に対するご理解とご協力をお願いいたします。

実施主体 奈良県食農部農業水産振興課

調査機関 株式会社 野生動物保護管理事務所

調査期間 10月15日(火)～11月15日(金)



調査員が巡回し、地域の方々に聞き取り調査を行います。



ご迷惑をおかけしています

サル
対策事業
実施中



調査者 (株) 野生動物保護管理事務所
TEL: 078-982-3340

【問い合わせ先】 奈良県食農部農業水産振興課 TEL 0742-27-7480

株式会社野生動物保護管理事務所 TEL 078-982-3340



川上俳句会

森井美知代選

特選 滝落ちて耳の底打つ父の声

上田 一郎 (伯母谷)

評 年老いてくると、子どもの頃の父親の姿が思い出される。滝の前に立っていると、父親が自分を呼びに来た感覚にさいなまされ

急に懐かしさがこみあげてきた。

特選 大花火深き山間彩れり

望月 彰美 (迫)

評 深い山間にて星空を仰ぎつつ、村人が総出にて今か今かと花火

を待っている。突然空高く花火が上がり、大きな音がした。夜空

特選 美しき青田に風の吹きわたる

辻井 清子 (大滝)

評 大和平野は、昔から米どころである。粃撒、苗代、田植等、手

間がかかる作業であるが、真夏に青々とした、農地が広がっている頃はすがすがしい気分になされるのは、作者のみならず、日

本人の特権であろう。

準特選 水煙は透かし彫東塔の秋

松本 全代 (大滝)

天高し飛行機雲の一直線

弓場 盛正 (中奥)

入選 煙出しの町屋は醫院秋風鈴

前田 景子 (大滝)

台風の予想圏内鍋みかく

辻 佐和子 (吉野町)

選者吟 川原に立てば今夜も遠蛙

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

かわかみらいふ通信



かわかみらいふ

Tel 54-0521

◆かわかみらいふ大感謝祭

日頃より、かわかみらいふをご利用いただき、ありがとうございます。

おかげをもちまして8周年を迎えます。感謝を込め、吉野ストア、ならコープ、やまいき市も参加して、8周年大感謝祭を開催いたします。お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

とき 10月26日(土) じかん 午前10時~午後2時 ところ 北和田ふれあいセンター

★季節の果物や特売商品の販売(吉野ストア、やまいき市)

★ガラガラ抽選!

★かわかみSSにて、燃料が店頭価格より8円引き!

★ならコープお楽しみ抽選など 他にも多数の出店があります!お楽しみに!

◆補聴器の無料相談会

とき 10月30日(水) じかん 午後10時~午後2時

料金や取り扱いのことなど何でもご相談ください。

サンプル補聴器の視聴、今お使いの補聴器の無料メンテナンスなど、お気軽にお越しください。

◆やまいき市開催日程

とき 10月6日(日)、20日(日)

じかん 西河 午前10時~11時

迫 正午~午後3時

※売り切れ次第終了します

★10月のお得情報★

かわかみSSに広報を持ってきました!

SSにチケットをお見せいただくと、店頭価格より10円値引きで給油させていただきます!

かわかみSS

燃料10円引きチケット(1回のみ)

期間 10月15日(火)~22日(火)

※現金・クレジットのお客様に限ります

かわかみSS発行

確認

お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」

お誕生日おめでとう☆
みんなを癒してくれてありがとう♡
これから元気に大きくなつてね♪



ほりたに ゆうま
堀谷 悠真くん(井戸)
(令和4年10月14日)

2 歳

これから愛と祝福溢れる人生を
楽しく歩んでいってね！いつもありがとう



やなぎ あきと
柳 煌人くん(東川)
(令和4年10月25日)

2 歳

3歳のお誕生日おめでとう！
いつも楽しい毎日をありがとう♪
これから今を全力で過ごしていってね！



いしだ そうた
石田 碧汰くん(西河)
(令和3年10月25日)

3 歳

HAPPY BIRTHDAY

かわかみの生き物



アキアカネ

パッカー車のメロディーが童謡「赤とんぼ」なのは何故だろう。それはさておき、収穫前の稲につく害虫を捕食するトンボの群れは、転じて子供を悪しきものから守り、豊穡をもたらす縁起物として装飾品の柄に使われるほど日本人にはなじみ深い。

秋に姿を現すアカネと呼ばれるトンボの仲間は、氷河期からの生き残りで暑さに弱い。その代表格のアキアカネは、初夏に水田で羽化した個体が山岳地で避暑生活を送るため、川上村では夏に見られる。涼しくなった秋には里へ下りて繁殖して一生を終える。山でひと夏を過ごすのは分かっているが、どこから来てどこへ帰るか、移動経路は解明されていない。

社会福祉協議会への寄付

10万円 大辻 雅夫 様(高原)
亡き父の供養として



村の人口

9月30日現在

人口総数	1,207人(+1人)
男	576人(+4人)
女	631人(-3人)
世帯数	728世帯(-4世帯)

9月中の異動

転入	7人	転出	4人
出生	1人	死亡	3人



広報かわかみ

令和6年10月10日発行

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会
〒639 3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL 0746-15210111
ホームページ <https://www.vill.kawakami.nara.jp>
メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp